

鈴鹿市議会議長

森 雅之 様

「議長面談の申し入れ」

今般、県立公園鈴鹿青少年の森公園（以下、「公園」と略称する）を壊しサッカー場を建設する計画を鈴鹿市長末松則子（以下、「市長」と略称する）が発表しましたが、この計画は、公園利用者から出た要望ではなく、公園利用者の知らぬ間にサッカー経営会社アンリミテッド（以下、「営利業者」と略称する）と市長の間で公園利用者の知らぬ間に決定した政策であり、公園利用者のみならず市民の意見を排除して、公共施設（公園）内に公園利用者の要望でもない、営利目的のサッカー場建設を市長と営利事業者だけで決定することは非民主的政策決定であり容認できない問題であります。

従いまして、市長の公園の機能を壊してまでして、公園利用者に諮らず、サッカー場を建設する意思決定は如何なる根拠を持って決定したか伺いたく、去る10月5日、11月2日の二度にわたり市長に面談を求めましたが、いずれも市長が拒否したことは、営利業者とは面談するが市民との面談は拒否する非民主的意思の表れであり容認できない問題であります。

依って、鈴鹿市行政には民主主義が存在し、機能しているか否か、確認致したく貴職に下記署名を添え面談を求める次第でありますので、よろしくお取り計らい願います。

尚、現時点で、市長の上記政策に反対する署名者は6,500人を超えていることを申し添え、11月18日までに回答頂きたいようお願い致します。

以上。

2021（令和3）年11月15日

青少年の森を愛する会
鈴鹿市白子本町20-13

代表 佐倉 邁



以下署名人 書面添付

090-9189-9400

